事例No.	2559
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人　てほへ

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・移住定住

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

特定非営利活動法人　てほへ

出典

平成26年度ふるさとづくり大賞事例集

特定非営利活動法人　てほへ　　愛知県東栄町

概　　要

２５年前に奥三河・東栄の地に移り住んだ和太鼓集団志多らの若者たちが、ふるさと奥三河を元気に盛り上げようと地域の支援者達と一緒に立ち上げた法人。奥三河で共生することにより奥三河のありのままの魅力を情報発信したり、町民と町外の方との交流体験事業など様々な取組を企画し実施することで交流人口の増加を目指したりするなど、地域に元気と勇気を響かせている。



評価された点

・25年前に移り住んだIターンの若者たちが過疎地域の中で起業し、集落活動や地域の伝統芸能の維持、継承、発展に重要な役割を担い、さらに今、親の世代となった彼らの地域への思いが子どもたちにも受け継がれている。外からの力が地域を支え、地域を変え、地域に新たな活力を生み出す原動力となった先進事例であり、過疎地域の活性化のヒントとなる。
・外部からの移住者と、地域の人々の協働による組織、活動。地域共生の好例であり、これからの発展にも期待がもてる。
・移住者と地元民との交流により関係性を育み、地域活性化につながっている点。
・若いIターン者が多く地域活動に貢献している。Iターン者の視点から交流人口の増加に取り組んでいる。



有限会社　せいわの里　　三重県多気町

概　　要

高齢化により、農業後継者不足と農地の荒廃が進み、農村の持つ豊かな文化が失われるという危機感から、農地などを守ろうという気運が生まれ、農村の産物・豊かな文化・お年寄りの持つ技術を生かそうと、地元の女性が中心となって、有限会社せいわの里を設立。農村レストラン、体験工房及び直売所である「まめや」を拠点に、地域の団体と協力した地域活性化活動などに取り組んでいる。



評価された点

・地産地消の取り組みと食育の循環の仕組みがうまくできていることが評価できる。
・女性を中心とした活動であり売上も増加中であり、地域の活性化に寄与している。
・中山間地域における農家レストランの範となる先進事例。地元の農家から、資金や料理、資材などの資源を持ち寄って運営している。その結果、参加者の主体性が芽生えて、独自の事業も生まれている。
・安倍首相の推進する女性活躍が、地域ですでに実施されている好事例。
・女性たちの力が原動力となっている活動である点。
・女性中心の活動。地元農林水産業の振興に寄与している。

